



データ科学：理論から実用へ(2)

[成績評価の方法・観点]

講義中に課すレポートの内容により、到達目標への到達度を評価する。

[教科書]

資料を配布する。

[参考書等]

(参考書)

樋口知之編著『データ同化入門』（朝倉書店,2011）ISBN:978-4254127867

淡路敏之，他編著『データ同化－観測・実験とモデルを融合するイノベーション』（京都大学学術出版会,2009）ISBN:978-4876987979

大林茂，他著『データ同化流体科学－流動現象のデジタルツイン』（共立出版,2021）ISBN:978-4320111264

中野慎也著『データ同化』（共立出版, 2024）ISBN:978-4320112773

[授業外学修（予習・復習）等]

予習の必要はないが、「データ科学：理論から実用へ演習」を受講するなどして復習を行うことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

講義中に教員との連絡方法について指示する。

[主要授業科目（学部・学科名）]